学校番号	２０２

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	「Vivid English Communication Ⅱ 」（第一学習社） 「Front Runner 1」（数研出版）

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４つの技能の力を総合的につける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて深く考えたり、それを発展させて話したり書いたりする言語活動を多く行います。五感をフルに使って英語に取り組みましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。内容を理解した上で声を出して英語を読むことにより、音を通して自然に単語や表現を覚えることができることを授業の中で実感できるようになると英語力はどんどん伸びます。音読の時間は積極的に声を出して授業に参加しましょう。

2 学習の到達目標(CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第 2 学年】履修科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位)及び「英語表現Ⅱ」(2単位)

主な教材:上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合うなどして結論をまとめることができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して，相手に効果的に伝わるように話すことができる。	・暗唱テスト ・インタビューテスト	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，文章を書くことができる。 ・論点や根拠などを明確にしながら書くことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して，相手に効果的に伝わるように書くことができる。	・ライティングテスト ・定期考査	・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる。	・リスニングテスト ・インタビューテスト	・説明，評論，物語，随筆などを速読して，概要をとらえることができる。 ・意味の塊ごとに前から読み取っていくことができる。 ・説明，評論，物語，随筆などを，聞き手に伝わるように音読したり暗唱したりすることができる。 ・文章の構成を考えながら読むことができる。 ・図表との関連を考えながら読むことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。	・速読 ・定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち，積極的に言語活動を行い，コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして，情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして，情報や考えなどを的確に理解している。	外国語の学習を通して，言語やその運用についての知識を身につけているとともに，その背景にある文化などを理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価を行う。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6 Nature for the Next Generation (12 時間)	「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(現在分詞) / 「推量」を表す助動詞 / 助動詞＋have＋過去分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・小笠原諸島における環境保護の取り組みに関する英文を読んで，世界遺産登録の背景や環境保護に対する責任について読み取ろうとする意欲がみられる。	・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚ををつけて話すことをめざす。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・環境保護について，自分の考えを英語で書こうとする意欲がみられる。	・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声を聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「時」や「理由」などを表す副詞節，分詞構文(現在分詞)，「推量」を表す助動詞，助動詞＋have＋過去分詞を用いた文を理解できる。	・本文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 Streetcars in the	仮定法過去 / S＋V＋O＋C(＝原形不定詞，現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			

21st Century (12 時間)	在分詞) / S＋V＋O＋C(＝過去分詞) / 同格の that	・LRT という新しい交通機関についての英文を読んで，従来の交通機関の問題点や LRT の利点について読み取ろうとする意欲がみられる。	・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚ををつけて話すことをめざす。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・LRT という新しい交通機関について理解する。	・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声を聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去，S＋V＋O＋C(＝原形不定詞，現在分詞)，S＋V＋O＋C(＝過去分詞)，同格の that を用いた文を理解できる。	・本文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 The Challenge of Disarmament (12 時間)	have [get]＋O＋過去分詞 / 完了不定詞 / 仮定法過去完了 / 省略	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	モデル会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・瀬谷ルミ子さんの生き方についての英文を読んで，武装解除の取り組みとそれに関わる人々の意志について読み取ろうとする意欲がみられる。	・本文を音読し、①正確な発音で話すこと、②テキストを見ないで話すことをめざす。 ・ペアワークで比較表現が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・将来つきたい職業について，自分の考えを英語で表現しようとする意欲がみられる。	・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声を聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・瀬谷ルミ子さんの生き方について理解する。 ・have [get]＋O＋過去分詞，完了不定詞，仮定法過去完了，省略を用いた文を理解できる。	・例文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
Lesson10 Inventing Innovative	倒置 / 分詞構文(完了形) / as if	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	本文の会話に関心を持ち、そのキーワードを参考にしながらペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

Things for Society (12 時間)	＋仮定法 / 複合関係詞	「外国語表現の能力」			
		・インダストリアルデザイナー榮久庵憲司さんについての英文を読んで，彼の功績について読み取ろうとする意欲がみられる。	・例文を音読し、①正確な発音で話すこと、②会話文の抑揚ををつけて話すことをめざす。 ・ペアワークで、会話の中で例文が使えることをめざす。	・正確な発音で、ネイティブに伝わるように発話できる。 ・テキストを見ないで発話できる。 ・状況に応じて発話できる。	・授業中の音読を観察する。 ・授業時間を利用して暗唱テストまたはインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・身の回りのすぐれたデザインについて，英語で表現しようとする意欲がみられる。	・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。 ・ネイティブによる音声を聞き、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・インダストリアルデザイナー榮久庵憲司さんについて理解する。 ・倒置，分詞構文(完了形)，as if＋仮定法，複合関係詞を用いた文を理解できる。	・本文を題材として、教員が文法的な解説をする。生徒は、ワークシートを使いながら理解する。 ・Exercises（問題練習）に取り組み、自分の理解の程度を確認する。	・正解して理解を確認することも大切であるが、「間違えを恐れず、前向きに取り組む」姿勢の方をより重視する。	・授業中の取り組み姿勢を評価する。 ・ワークシートの提出。 ・定期テストにおける出題。